

今回は、JA秋田おばこ田沢湖支店女性部で開催している「生活工夫展」について紹介します。

JA秋田おばこ誕生時から、女性部員の深い研究と地域住民の交流・活性化を図り、今後、地域の特産品としての普及を目指すため、料理審査会と女性部活動の発表の場として開催され、今回が12回目となりました。

出品は漬物の部・おやつ部の部・特産品の部の3部門に分かれており、出品数は64点にも及びました。

出品された作品は、簡単なものから高度な技術を要するものまで幅広く、伝統食・郷土食・アイデア創作料理など、いずれも部員の様々な工夫が施されていました。

「農村の暮らしを工夫しながら生活する」この生活工夫展から、食は生命の基本であり、食を作り出す人々の手間や知恵の大切さを改めて感じるいい機会となりました。

各部門の最優秀作品 ※()内は特別賞名



漬物の部 (JA秋田おばこ組合長賞)
チンゲン菜のゆず漬け
会場千代子さんの作品

講評

彩りも歯触りも良く、ゆずの風味がきわだっておいしく、世代を問わず好まれる逸品。



おやつ部の部
きりたんぼの春巻
藤村圭子さんの作品

講評

秋田の代表的な特産品を創作したもので、自給率100%のおやつ。中にいろいろなものを入れてアレンジ品も楽しめる。



特産品の部 (仙北市長賞)
山の芋の春巻き揚げ
高橋博子さんの作品

講評

田沢湖の特産品である“山の芋”を使用し外観も良く、ボリュームもあり、郷土料理逸品候補でもある。

優秀賞



竹の子とニンニクのしょうゆ漬
草薨貞子さんの作品



チーズケーキ
千葉あつ子さんの作品



きのこと竹の子のキムチいため
高倉晋子さんの作品

■問合せ:JA秋田おばこ 田沢湖営農センター TEL(44)3121
■食育に関する問合せ:仙北市長農林課 TEL(43)2206